

ツール特集

書き込み式！

キャリア開発ワークシート

— 気づきを支援する記入式ミニ教材 —

株式会社 市場価値測定研究所 代表 藤田 聡

■ “気づき”の機会が求められる

人材流動化が進む時代のキャリア開発を、果たして会社が担うべきかどうかは意見が分かれるようだ。「他社でも通用する力量」「自分らしさの追求」……そういうことは自己責任でやれ、という声は未だ少なくない。そうかといって、社員の皆さんが十年一日のごとく漫然と働くだけの職場環境では、業務の革新も、組織の活性化も、本人の成長も何も望めない。やはり、どこかで“働き掛け”の機会が必要ではないだろうか。

向上を目指す具体的なスキルは、個人や業種業態の事情によって様々であろう。しかし、その土台となる動機や意欲を引き出すための刺激のツボについてはある程度共通しているはずだ。

本稿では個々の価値観、バリューを明確にして、キャリア課題を抽出し、アクションプランを策定するまでの方法とツールを示してみた。社員の皆さんが、自分で読んで書き込んで気づきを得るための教材としてご活用いただける。

(編集部)

構成

1. 解説編

- ・キャリア開発が注目される背景
- ・「市場価値」と「人間価値」
- ・キャリア開発の具体的方法

2. シート編

- No.1 価値観チェックシート(1)～(2)
- No.2 バリュー策定シート
- No.3 現状認識シート
- No.4 ビジョン策定シート
- No.5 能力開発シート
- No.6 ビジネス実務能力開発シート

3. これからのキャリア開発

~~このツール特集のPDFファイルをご用意しました。本誌年間購読者様に限りご提供します(無料)。ご希望の方はeditors@busi-pub.comまで購読者番号(本誌送付の宛名ラベルに記載)を明記の上、E-mailでお申し込みください(TEL, FAXは不可)。~~

■藤田 聡 (ふじた さとし)

1962年生まれ。立教大学経済学部卒業。同大学社会学部野田一夫研究室(現多摩大学名誉学長)に在籍。その間、米国ペンシルバニア大学経営学部(ウォートンスクール)に留学。日本IBMに入社。システム営業とマーケティングに従事、教育制度で慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程専修。CIコンサルティングのPAOS(パオス)等を経て、1995年独立。独立後、大手ヘッドハンティング会社コンサルティング事業部ディレクター等を歴任。21世紀を迎えるにあたり、新しい人材評価法の確立を目指し、1997年、市場価値測定研究所を設立。立教大学兼任講師、社会経済生産性本部主任講師。近著に、自著8作目となる「『買い!』と思わせる人材」(秀和システム/2006.3)。

■市場価値測定研究所：

1997年に創立した人材評価を軸とした組織人事コンサルティング会社。『セブンレイヤーズ(7つの階層)』という、独自の人材評価モデルをベースに事業展開。2001年より、ビジネスプロフェッショナルの人材登録サイト『日本人財銀行』を開始。人材評価(市場価値の測定)、人材開発(市場価値の向上)、人材紹介(市場価値の調達)、組織人事コンサルティング(市場価値の創造)の4つの柱で事業展開を行う。

●ホームページ：http://www.mvaj.com ●E-mail：info@mvaj.com ●TEL：03-5424-1317